

環境生命科学研究科専攻案内 (担当教員は平成28年10月1日現在)

4. 生物資源科学専攻

講座	教育研究分野	教育研究分野の内容	授業科目	担当教員
生物機能化学講座	天然物有機化学	天然由来の生理活性物質の探索・合成とその医薬・食料生産などへの有効利用に関する教育研究を行う。	生理活性反応化学 生理活性反応化学	清田 洋正 教授 泉 実 准教授
	生理活性化学	さまざまな環境要因により変動する生命現象の制御に関する食品機能成分や生理活性物質についてケミカルバイオロジー的視点からの教育研究を行う。	生体物質化学 生体物質化学	神崎 浩 教授 仁戸田 照彦 准教授
	糖鎖機能化学	分化・成長に関わる糖鎖機能の生化学的解析及び機能性糖鎖の食品・医薬品等への応用に関する教育研究を行う。	有用酵素遺伝子開発学	木村 吉伸 教授
	微生物遺伝子化学	極限環境微生物や放線菌等の有用酵素の探索、立体構造と機能の解析及び臨床診断薬等への応用に関する教育研究を行う。	有用酵素遺伝子開発学 バイオ特許入門	稲垣 賢二 教授 田村 隆 教授
	食品生物化学	食品成分の栄養学的、生理学的機能の生化学的評価と食料科学的応用に関する教育研究を行う。	食品機能化学	中村 宜督 教授
	生物情報化学	食料生産などへの利用に資するため、植物の環境ストレス応答と情報伝達機構の解明に関する教育研究を行う。	食品機能化学	村田 芳行 教授
	微生物機能学	極限環境微生物の機能開発、環境適応機構の解析、有用物質生産並びに環境保全分野への利用に関する教育研究を行う。	微生物機能開発学特論 微生物機能開発学特論	上村 一雄 教授 金尾 忠芳 准教授
植物ストレス科学講座	植物遺伝生理解析学	植物の有用形質、特に光環境ストレス適応に関わる遺伝子と発現調節機構の生理学的な解析を行う。	植物モデル遺伝育種学 植物モデル遺伝育種学	坂本 亘 教授(資) 松島 良 准教授
	情報伝達機構解析学	環境の変化が植物の生育にどのように影響するかを、分子遺伝学的手法を用いて解析する。	環境応答システム学 環境応答システム学	平山 隆志 教授 森 泉 准教授
	植物細胞分子生化学	植物の生育過程における細胞の生理機能や植物の有する多様性と環境ストレス耐性機能の生化学的解析を行う。	植物細胞分子生化学	杉本 学 准教授
	植物ストレス制御学	ミネラルストレスに対する植物の応答反応や耐性機構を個体レベルから遺伝子レベルまで研究する。	植物ストレス学 植物ストレス学	馬 建鋒 教授 山地 直樹 准教授
	植物成長制御学	環境ストレスに応答した成長制御機構を、生理学的並びに分子遺伝学的に解析する。	植物ストレス学	☆山本 洋子 教授
	植物分子生理学	乾燥や塩ストレス等への環境応答と適応機構を生理学・分子細胞学的に解明する。	環境応答生理学	且原 真木 准教授
	ウイルス分子生物学	自然環境中でおこるウイルスと植物宿主とのせめぎ合い・相互作用を分子生物学的に解析する。	植物-ウイルス/細菌相互作用 植物-ウイルス/細菌相互作用	鈴木 信弘 教授 近藤 秀樹 准教授
	植物-昆虫相互作用学	植物と植食性昆虫が自然環境下で共進化する中発達させた多様な植物の防御反応について解析する。	植物遺伝学および生物ストレス学	ガリス イバン 教授
	植物環境微生物学	植物を取り巻く微生物についてその多様性と機能を解析する。	植物-ウイルス/細菌相互作用	谷 明生 准教授
	植物多様性解析学	植物のゲノム多様性解析及び環境適応解析と分子育種への応用に関する教育研究を行う。	植物多様性遺伝学	佐藤 和広 教授
	植物ゲノム解析学	オオムギを中心とするイネ科作物の植物形態、種子形質および耐病性について分子遺伝学的解析を行う。	植物多様性遺伝学	武田 真 教授
	細胞核機能解析学	真核生物の細胞核及び染色体の構造と機能について、分子細胞及び遺伝学的解析を行う。	植物分子細胞遺伝学 植物分子細胞遺伝学	☆村田 稔 教授 長岐 清孝 准教授
	作物ゲノム育種学	作物の品種改良のための比較遺伝学的手法によるゲノム解析とゲノム再編成への応用に関する教育研究を行う。	植物モデル遺伝育種学	前川 雅彦 教授
環境適応発現学	生育環境由来のストレスに対する野生植物の応答反応や耐性機構の解析を行う。	環境応答生理学	江崎 文一 准教授	

☆印の教員は平成29年3月31日退職予定です。